

平成27年(2015年)3月期  
**決算報告**  
(連結ベース)

**東芝機械株式会社**

# 決算概要

2

(単位:億円)

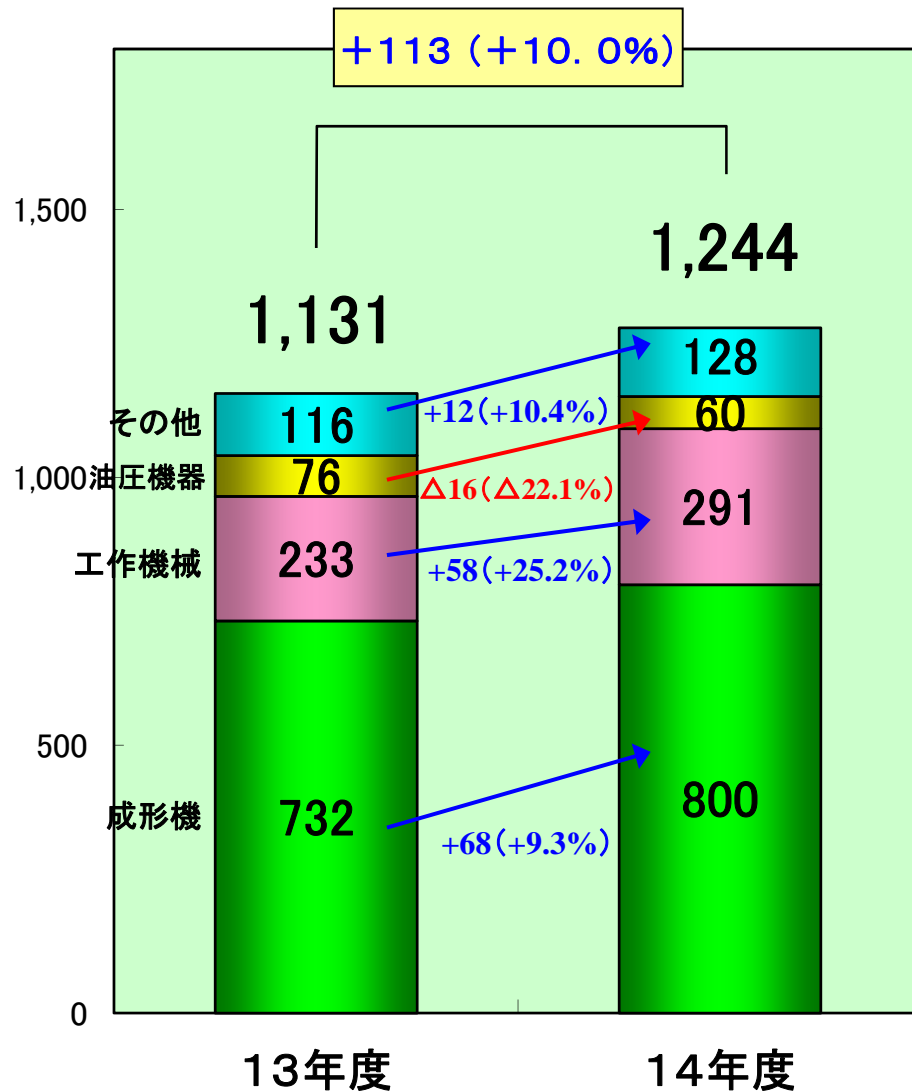
	2014年度 (H26年度)	2013年度 (H25年度)	増 減
売 上 高	1,244	1,131	113
営 業 利 益	48 (3.8%)	46 (4.1%)	2 (△0.3%)
経 常 利 益	65 (5.3%)	65 (5.8%)	0 (△0.5%)
当 期 純 利 益	43 (3.5%)	44 (3.9%)	△ 1 (△0.4%)
受 注 高	1,248	1,202	46
為替レート(USD)	120	104	

国内景気は、消費税率引き上げにより消費が低迷し、期初の経済成長率は大きく低下したが、円安進行を背景とした輸出産業の業績拡大や企業収益の向上により年度後半にかけて緩やかな回復基調で推移した。海外景気は、米国経済の好調を背景に、概ね堅調に推移したが、新興国では、中国およびタイを中心とした東南アジアの景気減速が続いた。

2014年度の受注高は、前期比46億円増加(3.8%増加)、売上高も前期比113億円増加(10.0%増加)となった。損益は、前期比で営業利益は2億円増加(3.5%増加)、経常利益は0.4億円増加(0.6%増加)、当期純利益は1億円減少(3.0%減少)となった。

# 売上高(セグメント)

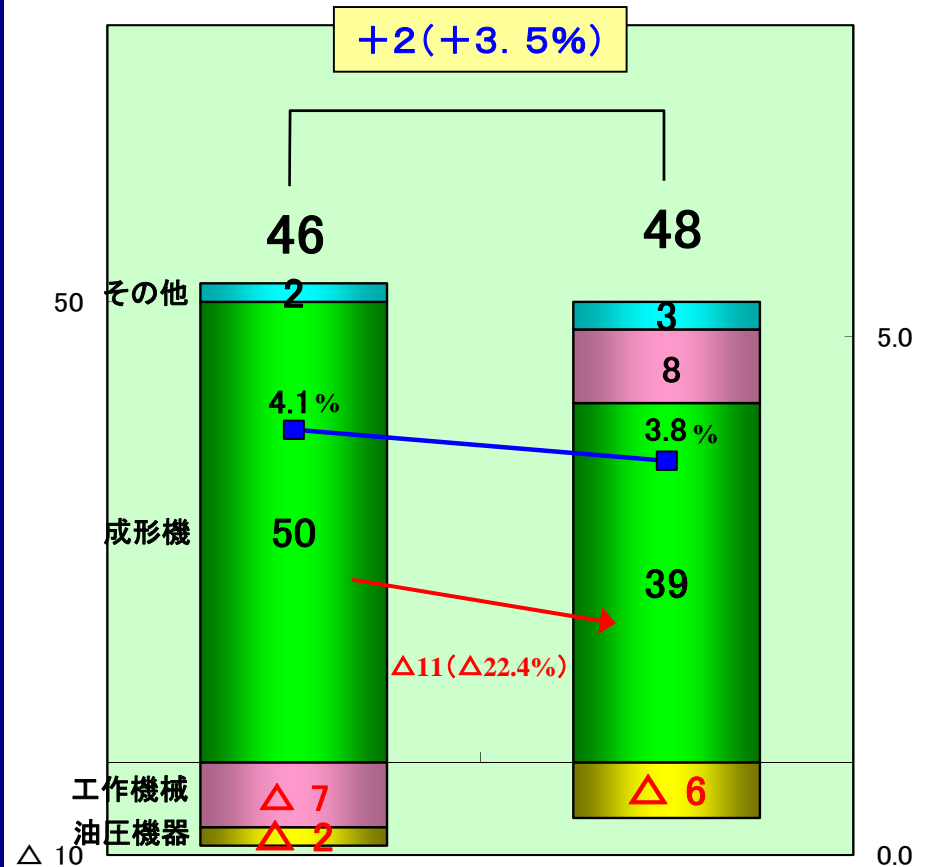
(単位:億円)



# 営業利益(セグメント)

3

(単位:億円)



13年度

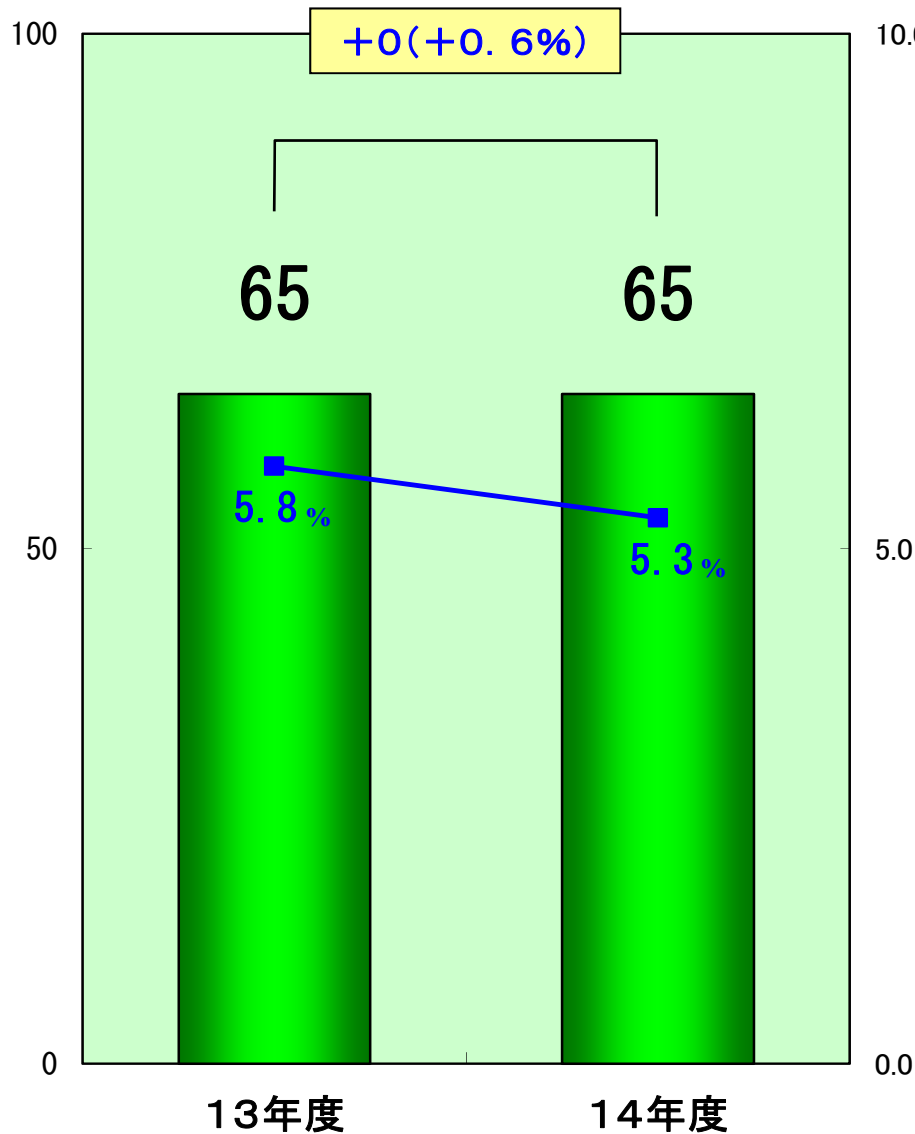
14年度

	13年度		14年度		増減
	利益	利益率	利益	利益率	
成形機	50	6.8	39	4.8	△ 11
工作機械	△ 7	△ 3.1	8	2.9	15
油圧機器	△ 2	△ 2.6	△ 6	△ 9.6	△ 4
その他	2	1.6	3	2.5	1

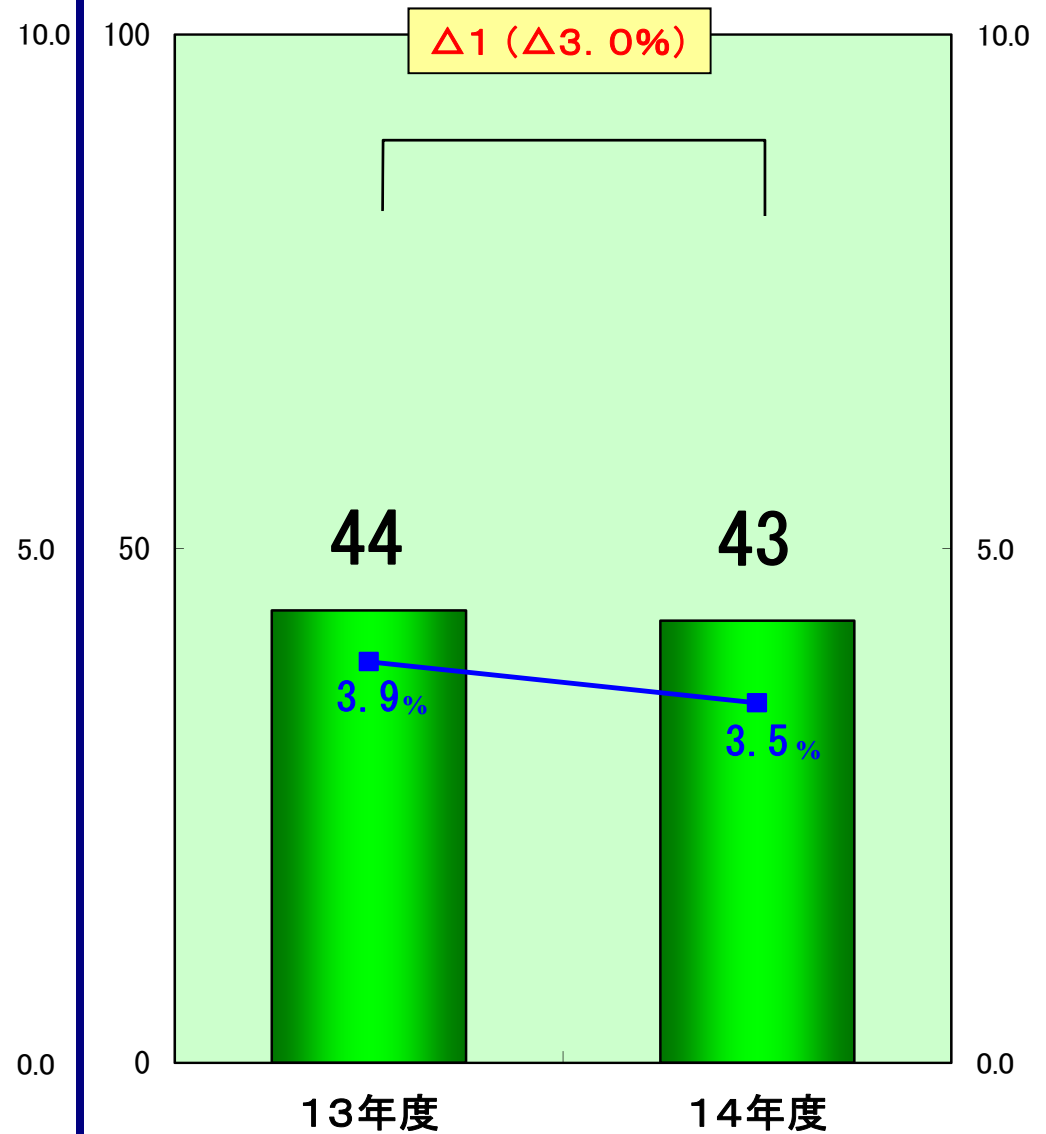
# 経常利益

# 当期純利益

(単位:億円)

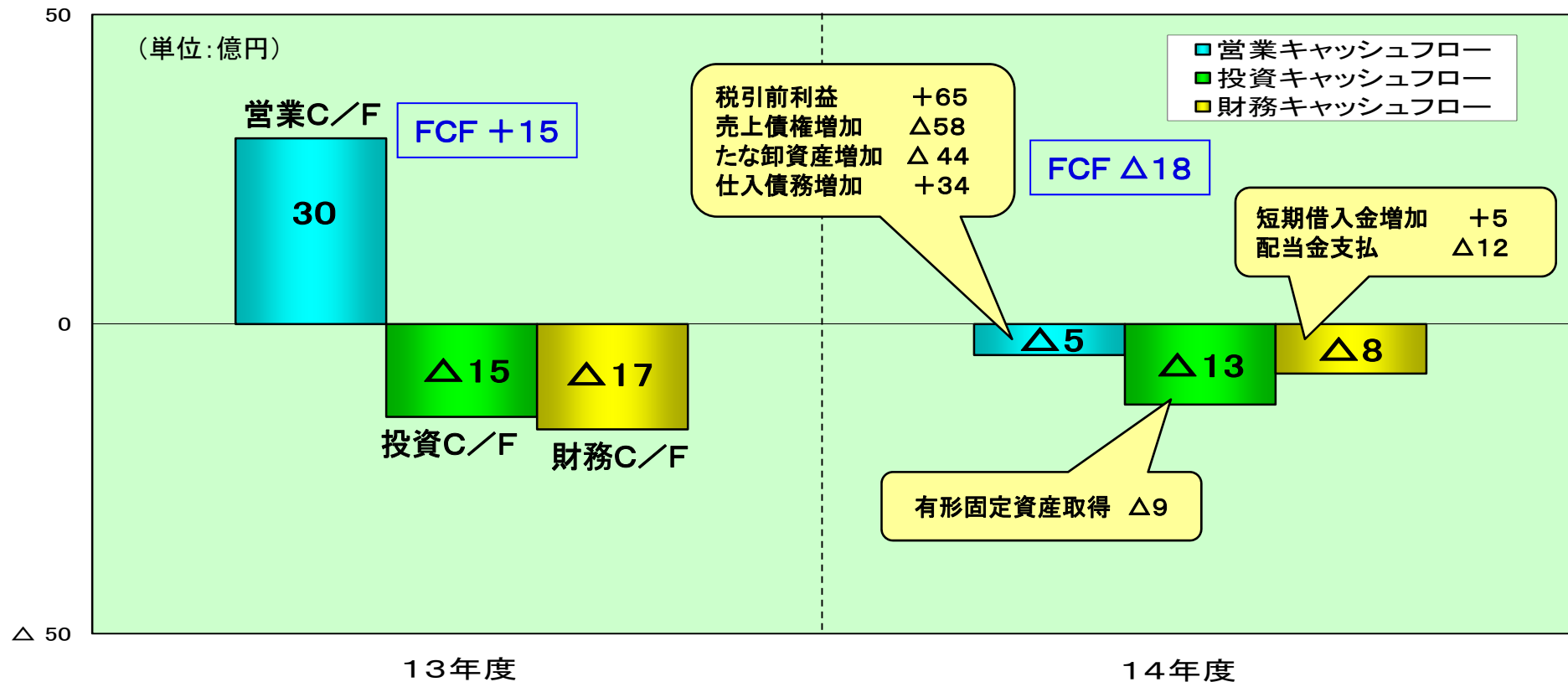


(単位:億円)





# キャッシュ・フロー計算書



	13年度	14年度
期首残高	383	413
営業活動によるC/F	30	Δ5
投資活動によるC/F	Δ15	Δ13
財務活動によるC/F	Δ17	Δ8
計	Δ2	Δ26
換算差額	19	14
新規連結に伴う増加額	12	—
期末残高	413	402

# 主要財務比率

7

	13年度		14年度
売上高営業利益率	4.1%	△0.3%	3.8%
※ ROE（当期純利益／自己資本）	5.4%	△0.6%	4.8%
※ ROA（経常利益／総資本）	4.5%	△0.3%	4.2%
損益分岐点比率	84.1%	+0.5%	84.6%

	14／3月末		15／3月末
自己資本比率	56.6%	+1.2%	57.8%
借入金依存度	11.2%	△0.6%	10.6%
D／E比率	19.7%	△1.3%	18.4%
※ 総資本回転率	0.78 回転	+0.02回転	0.80 回転

※ 期首・期末の平均を使用

平成28年(2016年)3月期

業績予想 (連結ベース)

配当予想



# 2015年度 業績予想

9

(単位:億円)

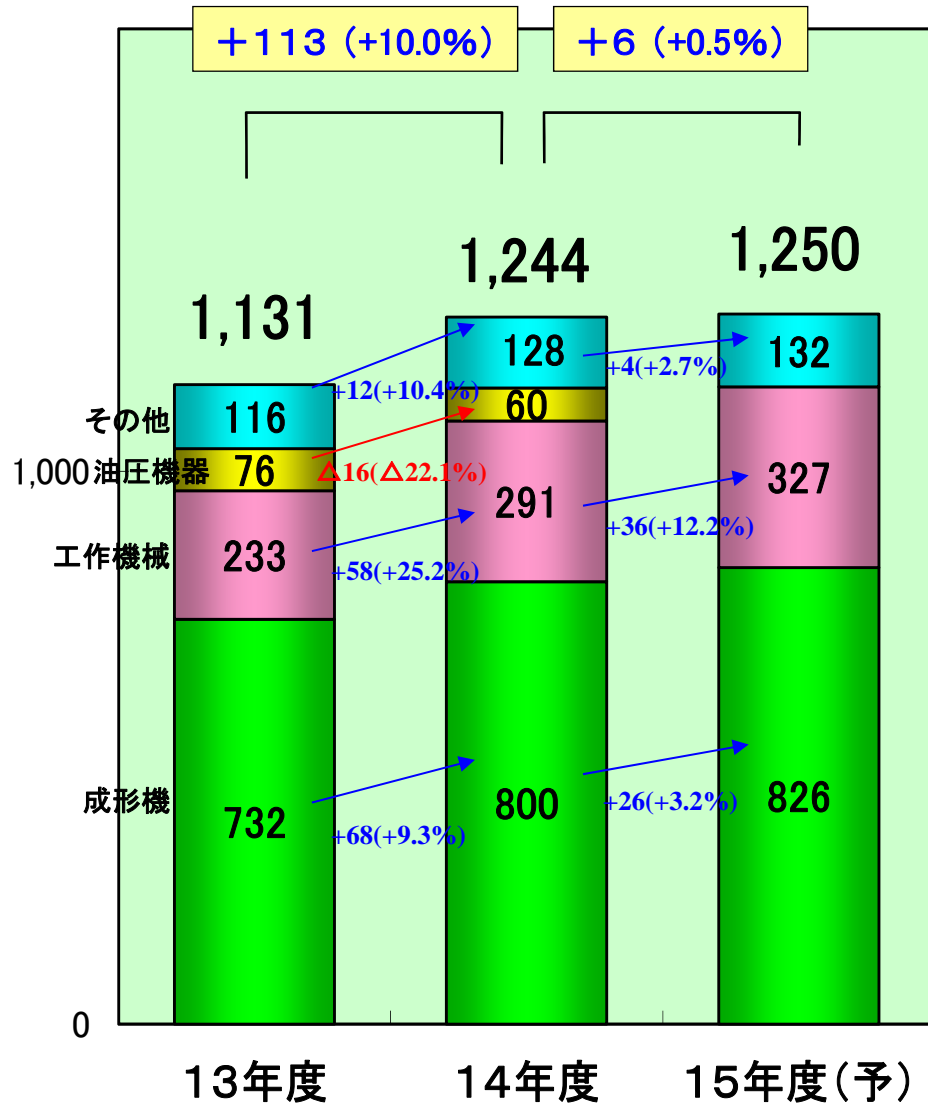
	2015年度 予想	2014年度 実績	増 減
売 上 高	1,250	1,244	6
営 業 利 益	62 (5.0%)	48 (3.8%)	14 (1.2%)
経 常 利 益	72 (5.8%)	65 (5.3%)	7 (0.5%)
当 期 純 利 益	65 (5.2%)	43 (3.5%)	22 (1.7%)
受 注 高	1,300	1,248	52
為替レート(USD)	115	120	

2015年度の経済環境は、一部新興国の成長鈍化や国内外企業との競争激化、円安による調達品の価格高騰など予断を許さない状況が続くが、国内経済の改善に加え、海外市場でも地域、製品により経済環境が好転していくことが予想される。

当社グループは、地域・顧客等新市場の開拓、市場・顧客ニーズにあった新製品の開発・上市、国内外工場における生産の更なる効率化、最適調達の一層の強化等によりグローバル市場でのブランド力を高め更なる収益確保に努めることにより、2015年度は前期に対し、増収・増益を見込んでいる。

# 売上高(セグメント)

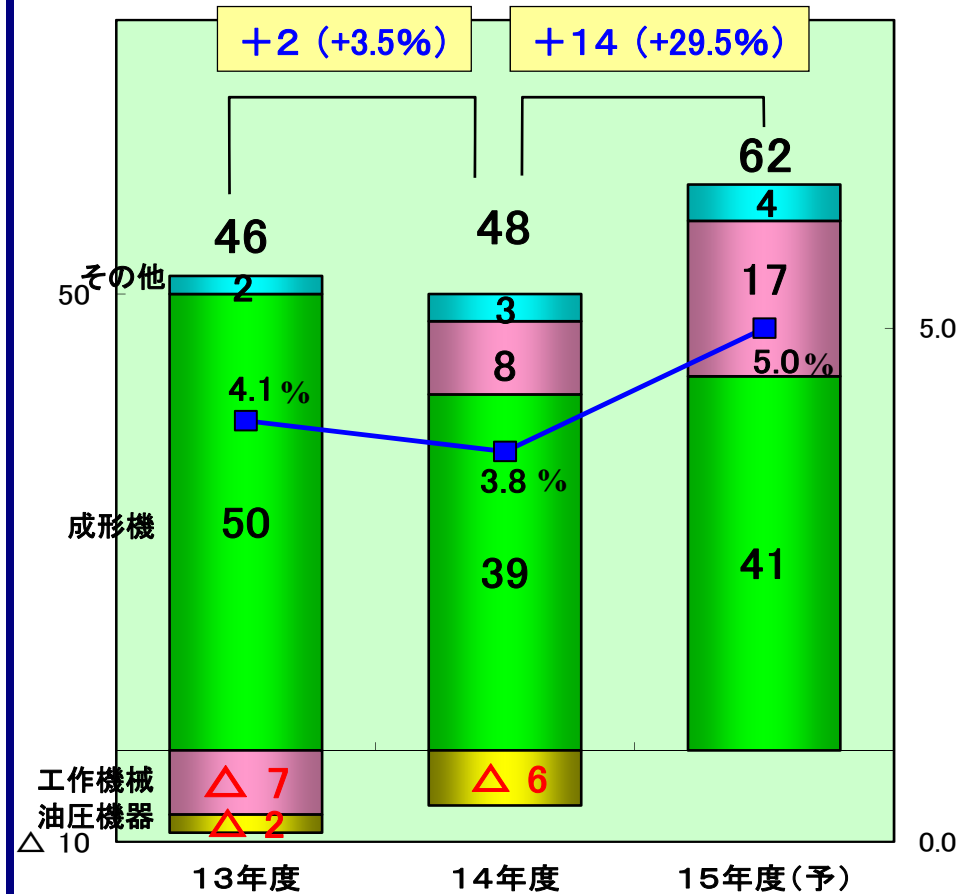
(単位:億円)



# 営業利益(セグメント)

10

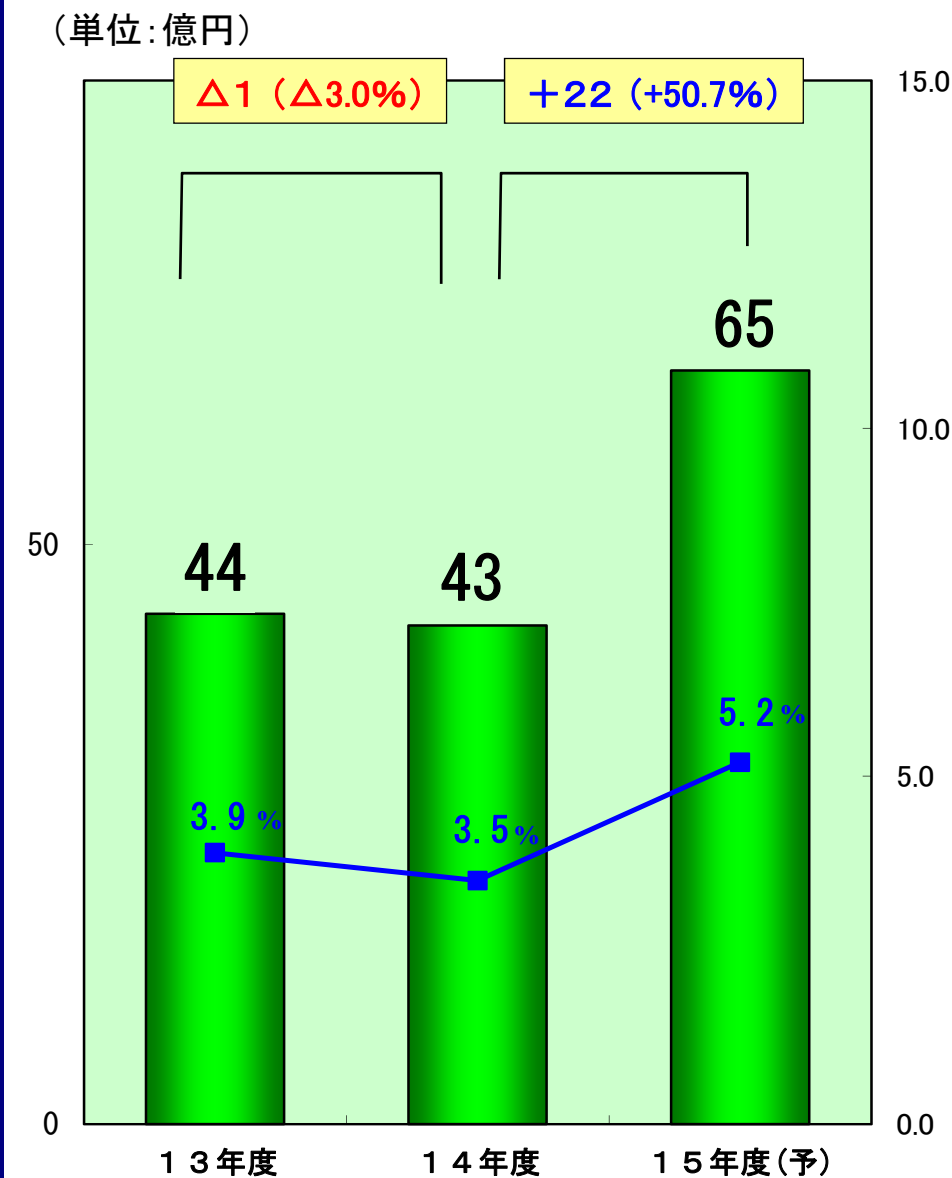
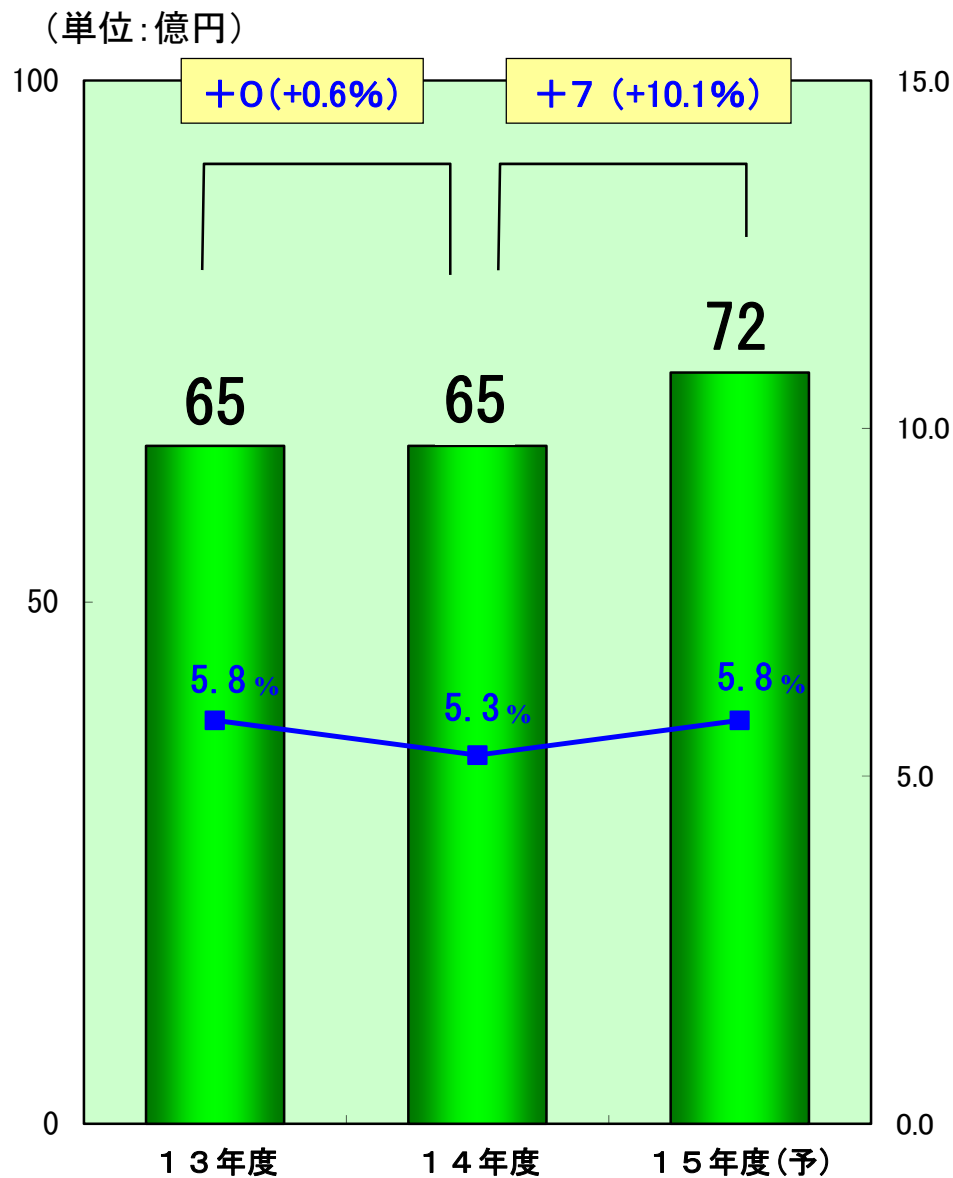
(単位:億円)



	13年度		14年度		15年度(予)	
	利益	利益率	利益	利益率	利益	利益率
成形機	50	6.8	39	4.8	41	5.0
工作機械	△7	△3.1	8	2.9	17	5.2
油圧機器	△2	△2.6	△6	△9.6	-	-
その他	2	1.6	3	2.5	4	2.7

# 経常利益

# 当期純利益



## 配当金の決定に関する方針

当社は、収益性の向上に向けて経営体質の強化を図りながら、安定配当を維持し、業績に応じた利益配分をしていくことを基本方針としております。

利益剰余金につきましては、財務体質を強化しつつ、企業の継続的発展のため将来の事業展開等を戦略的に判断し、生産設備、技術開発、海外展開等に有効に投資していくとともに、継続して株主の皆さまへの適正な利益還元を実施してまいります。

### (配当の状況)

	第2四半期末	期 末	年 間	配当性向 (連結)
2014年3月期	3 円 50 銭	4 円 00 銭	7 円 50 銭	25. 7%
2015年3月期	4 円 00 銭	4 円 00 銭	8 円 00 銭	28. 2%
2016年3月期	6 円 00 銭 (予想)	6 円 00 銭 (予想)	12 円 00 銭 (予想)	28. 1% (予想)

以 上

本資料に記載している将来の当社業績に関する見通しは、現時点での把握可能な情報に基づいて作成したものです。

実際の業績は、今後の事業領域を取りまく経済状況、市場の動向により、これらの業績見通しとは異なる場合がございますので、ご承知おきいただきますよう、お願い申し上げます。

お問い合わせ先

東芝機械株式会社 総務部

TEL : 055-926-5141

FAX : 055-925-6501

URL : <http://www.toshiba-machine.co.jp>